



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月6日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 1726 URL http://www.brhd.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 天津 武史 TEL 082-261-2860  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	13,835	6.3	262	—	236	—	167	—
26年3月期第3四半期	13,021	△3.2	△13	—	△113	—	△152	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 234百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △128百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	10.23	—
26年3月期第3四半期	△9.30	—

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	14,372	1,902	13.0	113.74
26年3月期	13,739	1,734	12.3	103.21

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 1,867百万円 26年3月期 1,695百万円

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成26年3月期及び平成27年3月期第2四半期末については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	5.1	900	26.5	800	32.8	550	21.8	33.49

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	17,240,000株	26年3月期	17,240,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	818,548株	26年3月期	815,924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	16,421,991株	26年3月期3Q	16,428,990株

（注）当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動が一巡する中で、政府による積極的な金融、経済政策や足元の円安、株高に支えられ、企業収益や雇用情勢の改善がみられ、緩やかな回復基調となりました。

当社グループの主力事業である建設事業におきましては、経済対策の効果剥落が続く一方、消費税増税後の景気下支え効果により、全体では堅調に推移してまいりました。

このような情勢の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は138億35百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は2億62百万円（前年同期 営業損失13百万円）、経常利益は2億36百万円（前年同期 経常損失1億13百万円）、四半期純利益は1億67百万円（前年同期 四半期純損失1億52百万円）となりました。

なお、当社グループは、通常の営業の形態として第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、前期の緊急経済対策による大型工事受注の反動があり、当第3四半期連結累計期間の受注高は102億41百万円（前年同期比26.5%減）となりましたが、繰越工事の増加により、売上高は118億31百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は6億99百万円（前年同期比60.6%増）となりました。

#### (製品販売事業)

製品販売事業におきましては、マクラギおよび耐震補強用建築部材等、主要顧客の需要が引き続き堅調に推移しております。当第3四半期連結累計期間の受注高は22億28百万円（前年同期比1.6%減）、売上高は19億57百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント利益は85百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

#### (情報システム事業)

情報システム事業におきましては、緊急経済対策に伴い、IT投資を先送りしてきた企業が投資を再開する動きが見え始めております。当第3四半期連結累計期間の売上高は2億12百万円（前年同期比13.0%増）、セグメント損失は16百万円（前年同期 セグメント損失4百万円）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸ならびに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は1億33百万円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益は84百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は143億72百万円となり、前連結会計年度末比6億33百万円の増加となりました。その主な要因は、未成工事支出金が12億10百万円増加したことによるものであります。有利子負債は1億62百万円減少し、43億92百万円となりました。純資産は、四半期純利益1億67百万円の計上等より、前連結会計年度末比1億68百万円増加の19億2百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,056,741	1,570,958
受取手形・完成工事未収入金等	5,971,202	4,465,187
未成工事支出金	934,999	2,145,394
商品及び製品	467,024	642,418
仕掛品	37,331	41,904
材料貯蔵品	89,915	108,539
未収入金	795,895	1,017,609
繰延税金資産	126,341	126,434
その他	40,929	28,605
貸倒引当金	△2,362	△1,961
流動資産合計	9,518,018	10,145,091
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,111,662	1,083,235
土地	2,097,557	2,097,557
その他(純額)	305,997	265,666
有形固定資産合計	3,515,217	3,446,459
無形固定資産	68,866	72,765
投資その他の資産		
投資有価証券	292,204	412,807
繰延税金資産	222,209	187,717
その他	159,487	148,373
貸倒引当金	△36,835	△40,542
投資その他の資産合計	637,064	708,355
固定資産合計	4,221,148	4,227,580
資産合計	13,739,166	14,372,671
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,896,553	4,786,996
短期借入金	2,640,485	2,050,000
1年内償還予定の社債	25,000	—
1年内返済予定の長期借入金	455,041	663,428
未払法人税等	28,536	30,431
未成工事受入金	1,839,717	2,501,827
賞与引当金	—	89,266
工事損失引当金	118,958	120,845
その他	429,883	405,022
流動負債合計	10,434,175	10,647,817
固定負債		
長期借入金	1,434,740	1,679,431
役員退職慰労引当金	3,100	3,100
その他	133,140	139,806
固定負債合計	1,570,980	1,822,337
負債合計	12,005,155	12,470,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	800,500	800,500
資本剰余金	163,806	163,806
利益剰余金	817,647	919,947
自己株式	△104,039	△104,471
株主資本合計	1,677,914	1,779,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,311	101,017
為替換算調整勘定	△11,062	△13,052
その他の包括利益累計額合計	17,249	87,965
少数株主持分	38,847	34,769
純資産合計	1,734,011	1,902,516
負債純資産合計	13,739,166	14,372,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	13,021,141	13,835,239
売上原価	11,717,103	12,189,171
売上総利益	1,304,038	1,646,068
販売費及び一般管理費	1,317,072	1,383,484
営業利益又は営業損失(△)	△13,034	262,584
営業外収益		
受取利息	352	245
受取配当金	4,702	5,563
スクラップ売却益	13,295	9,382
その他	16,084	33,594
営業外収益合計	34,434	48,786
営業外費用		
支払利息	53,934	42,069
資金調達費用	52,886	6,122
その他	28,032	27,045
営業外費用合計	134,853	75,237
経常利益又は経常損失(△)	△113,453	236,133
特別損失		
投資有価証券評価損	—	796
損害賠償損失	13,271	—
特別損失合計	13,271	796
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△126,725	235,336
法人税、住民税及び事業税	27,591	72,489
法人税等調整額	△1,065	△1,065
法人税等合計	26,526	71,423
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△153,251	163,912
少数株主損失(△)	△431	△4,078
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△152,819	167,991

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△153,251	163,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,625	72,705
為替換算調整勘定	△1,167	△1,989
その他の包括利益合計	24,457	70,715
四半期包括利益	△128,793	234,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△128,361	238,706
少数株主に係る四半期包括利益	△431	△4,078

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	11,119,160	1,750,157	110,186	41,638	13,021,141	—	13,021,141
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	57,833	77,737	96,739	232,309	△232,309	—
計	11,119,160	1,807,990	187,923	138,377	13,253,451	△232,309	13,021,141
セグメント利益又は 損失(△)	435,948	106,362	△4,202	88,039	626,147	△639,181	△13,034

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△639,181千円には、セグメント間取引消去△7,302千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△631,878千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	11,831,482	1,835,232	131,304	37,220	13,835,239	—	13,835,239
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	122,390	81,142	96,543	300,075	△300,075	—
計	11,831,482	1,957,622	212,447	133,763	14,135,315	△300,075	13,835,239
セグメント利益又は 損失(△)	699,933	85,437	△16,961	84,868	853,277	△590,693	262,584

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△590,693千円には、セグメント間取引消去△33,174千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△557,518千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	製品生産重量 (t)	前年同期比 (%)
建設事業	31,997	95.5
製品販売事業	35,814	86.1
合計	67,811	90.3

(注) 当社グループの生産実績は、工場製品の製造における製品生産重量をもって実績としております。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	10,241,857	73.5
製品販売事業	2,228,865	98.4
情報システム事業	234,681	100.1
不動産賃貸事業	133,763	96.7
合計	12,839,167	77.5

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	11,831,482	106.4
製品販売事業	1,835,232	104.9
情報システム事業	131,304	119.2
不動産賃貸事業	37,220	89.4
合計	13,835,239	106.3

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
国土交通省	3,301,845	25.4	4,968,216	35.9

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。